

美術科・デザイン科



◆美術科の目指すところ

芸術専門学科ならではの豊富な芸術経験のもと、教養と人間的な幅を広げ、自己の表現を探究します。基本的な技術を伸ばし、創造することの楽しさを感じ、そこから広がっていく思考・判断・表現などを育みます。

◆デザイン科の目指すところ

芸術専門学科ならではの豊富な芸術経験のもと、心豊かな人間性を育み、多様化するデザインの世界に必要な基礎的な力を伸ばし、社会の課題を解決するデザインの力を創造できる人を育みます。

専門を生かした技術指導

専攻（日本画、油彩画、版画、彫刻、ビジュアルデザイン、クラフトデザイン、情報メディアデザイン）別の実習室で、専門教員のもと制作に励めます。

日本画

写生を基本とし、日本画独自の岩絵の具や顔料を使用して作品を作ります。

油彩画

静物を描写する、風景を描く、そして自分のイメージを思い描くなど、油彩画を通して自己の表現を広げます。

版画

シルクスクリーン、ステンシル、木版画、ドライポイントなど、様々な版画技法を体験し、自己の表現の幅を広げます。

粘土や石膏、木材や発泡ウレタンなど、様々な素材に熱を入れて制作することで、素材への理解や技法の習得を学びます。

クラフトデザイン

カトラリーや箸など、身近なもののデザイン・制作を通して、機能性・美しさと「伝える」デザインを探究します。

情報メディアデザイン

主にデジタル機器を使ったCGやデザイン制作を行います。基本的な技術の習得と「伝える」デザインを探究します。

信頼と実績で築かれたカリキュラム

授業内容（美術科・デザイン科 令和5年度入学生）※令和6年度入学生は現在検討中

学年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
1年	現代の国語	言語文化	地理総合	数学Ⅰ	化学基礎	体育	保健	英語コミュニケーションⅠ	論理・表現Ⅰ	情報Ⅰ	素描	構成	高志・創造																
2年	論理国語	古典探究	公共	数学Ⅱ	生物基礎	地学基礎	体育	保健	英語コミュニケーションⅡ	家庭基礎	美術概論	素描	専攻	高志・創造															
3年	論理国語	古典探究	歴史総合	数学探究	体育	英語コミュニケーションⅢ	論理・表現Ⅱ	美術概論	芸術研究	美術史	素描	構成	専攻	高志・創造															

■は専門学科

日々の授業に加え、土曜講習／夏期実技講習／冬期実技講習／春期実技講習を実施。各講習により更に実技力を高め、美術系大学進学を実現しています。

彫刻

粘土や石膏、木材や発泡ウレタンなど、様々な素材に熱を入れて制作することで、素材への理解や技法の習得を学びます。

クラフトデザイン

カトラリーや箸など、身近なもののデザイン・制作を通して、機能性・美しさと「伝える」デザインを探究します。

情報メディアデザイン

主にデジタル機器を使ったCGやデザイン制作を行います。基本的な技術の習得と「伝える」デザインを探究します。

在校生の声 美術科

小泉涼音 (智辯学園奈良カレッジ中学校出身)

初めまして！芸術高校のパンフレットをここで読んでいるということは、あなたは芸術や美術が大好きなんじゃないですか？そんなあなたに高門芸術高校の魅力を教えましょう！一つ目は基本的に学校生活が自由なこと！自販機でジュースを自由のもよし、休み時間にシャボン玉を吹くのも自由です！二つ目は生徒同士の絆が深いこと！美術科は3年間クラスが変わりません。その分、仲間との絆がより深まります。私は、この学校に来て良かったです。楽しく通っています！

辰己杏奈 (大三輪中学校出身)

私は、毎日一時間半ほどかけて高門芸術高校に通っています。入学当初は毎朝早く起きて電車に乗って通学するのがしんどかったです。でも美術の授業が始まると初め体験することばかりでも楽しい毎日です。一人で描くのと違って、みんなと一緒にいい刺激を受けながら創作するのはとても楽しいし、自分では気付かなかったアドバイスを先生からもらえて自分がどんどん成長していく気がします。美術科・デザイン科はクラス替えがなく、学年仲が深まってくるので充実した時間を過ごせます。基礎から先生が丁寧に教えて下さるので知識が無くても大丈夫です。ぜひ高門芸術高校に来て充実した学校生活を送ってみてください。

ビジュアルデザイン

ポスターやフライヤーなど、もっとも身近に接するデザインを自ら構想し、具体的に作り上げる発想とそれを支える技術を学びます。

在校生の声 デザイン科

横路蒼人 (斑鳩中学校出身)

僕はイラストレーターの中村佑介さんが好きで美術を学べる学校に興味をもち、中学3年生の夏に実技体験会に参加しました。そこで自分はまだまだと感じ、そこから何回も実技アドバイス会に参加し、無事入学することができました。実技アドバイス会では専門の先生が優しく丁寧に教えてくださり、教数を重ねることももっと上手になりたいという気持ちになりました。ここは、そんな気持ちに全力で応えてくれる学校です。皆さんもこの学校と一緒に芸術を学びましょう。

飯村 澤 (三笠中学校出身)

私が高門芸術高校を選んだ理由は、もっともイラストを描くことが好きで、もっと学びたいと思ったからです。はじめはイラストとはあまり関係ないと思っていたけど、うちに自分表現につながるのだと知りました。クラスには私とは違う考えを持った人たちがたくさんいて、一緒に学ぶことがたくさんあります。様々な感性に触れることで自分にはなかった考えが増え、視野を広げることができました。中学生のみならずとって高校生活は不安だと思いがちですが、とても楽しい時間が待っているのだから、ぜひ高門芸術高校に来てみてください。